

組合員専用WEBページ



4月からパスワードが
変更されました



神奈川土建一般労働組合機関紙
神奈川土建ホームページ 神奈川土建 検索

発行所
神奈川土建一般労働組合
〒221-0045 横浜市神奈川区
神奈川2-19-3
建設プラザかながわ
☎045(453)9806(代表)
発行人 西川 智幸
編集人 宮澤 敦
定価60円
(神奈川土建の組合費には上記紙代を含む)

35人が集まった拡大打上忘年会



2000人の青年部へ

建設青年が楽しく交流

11月22日にBAR01横浜西口店で青年部拡大打上忘年会を開催しました。12支部35人が参加し、秋の拡大の総括や各支部表彰、50周年行事の記念動画視聴やお楽しみ抽選会を行いました。



安川 青年部長

青年部長は「部員182人拡大により『年末までに2000人組織回復』を達成できる見込みです。各支部の取り組みに感謝します」と今月間を労いました。

2025秋の組織強化拡大月間

優位な制度を多くの仲間に

1082人の組合員が行動参加



仲間の総力かき集め、念願の1000人支部を達成した川崎西支部の仲間たち

9月1日から取り組まれた2025年秋の組織強化拡大月間は980人の新たな仲間を迎え入れました。川崎西支部・大和支部が支部拡大目標を達成し、213分会中35分会が目標を達成しました。行動には、延べ6259人が参加。拡大速報は431号発行され、活動参加する仲間の裾野を広げ、1082人が行動に参加しました。

建設国保の優れた制度だけでなく健康保険料も優位な状況が生まれ、建設国保未加入に

川崎西支部

念願の1000人支部達成

仲間の総力結集の賜物

「念願の1000人支部実現」を果たした秋の拡大月間打上式です。川崎多摩支部として432人でスタート以来27年。途中、川崎中央支部からの麻生分会編入もありましたが、「支部再編

の組合員、元組合員へ加入の呼びかけなども力を入れて取り組みました。事業所で加入している仲間と地域の分会との距離を縮める事業所訪問行動では、アンケートを活用して労働基準法遵守や働き方改革対策の周知も継続して行いました。

建設で働く仲間の暮らしや生業を改善するためには、建設労働運動に邁進する労働組合・神奈川土建に建設労働者の多数を結集することが必要です。

2025年秋 組織強化拡大月間の目標

	7月人員	拡大目標	到達	達成率	行動参加者
横 浜	1,195	96	36	37.5%	29
横 浜 緑	1,514	100	63	63.0%	67
南 横 浜	934	66	23	34.8%	34
横 浜 西	1,436	100	52	52.0%	50
横浜中央	1,305	86	38	44.2%	41
横浜戸塚	1,248	100	30	30.0%	42
横浜鶴見	1,115	75	62	82.7%	23
川 崎	1,717	114	107	93.9%	32
川崎中央	1,612	107	29	27.1%	60
川崎西	970	65	74	113.8%	25
横須賀三浦	3,215	212	123	58.0%	115
湘 南	1,313	85	32	37.6%	74
大 和	1,432	79	82	103.8%	54
厚 木	1,046	68	30	44.1%	36
相 模 原	2,289	153	69	45.1%	100
西 相	1,456	95	46	48.4%	40
平 塚	1,078	87	31	35.6%	41
座間海老名	858	64	23	35.9%	67
茅ヶ崎寒川	917	60	30	50.0%	152
合 計	26,650	1,812	980	54.1%	1,082

日常不断の活動を続けていきましょう。

に仲間の総力の結集による賜物といえます。さらに全分会・青年部・パトナーの会・シニアの会すべてで超過達成という完全制覇のおまけつき。

その先を見据え支部の躍進を誓い合い、喜び合った瞬間です。

【記事/松田裕輔】

横須賀三浦支部

パパに教えたい キッズジヨブよこすか

横須賀市PTA協議会主催の「キッズジヨブよこすか」が11月23日、神奈川歯科大学キャンパスで開かれ、横須賀三浦支部ほか32企業・団体が協力し、小学4年生から中学3年生までの2000人を超える子どもたちが職業体験に集まりました。



左官体験をする子どもたち

横須賀初の職業体験イベントで、工作教室をはじめとした支部と連携した活動が好評でした。33人がスタッフで参加したイベントに、橋爪技術対策部長は「専門部の枠を超え、みんなの協力で成し遂げられた」と話しました。

ご家族の労働相談はこちら
☎0120-378-060

神奈川労連 受付時間 10:00~17:00

パワハラ、セクハラ、解雇・雇止めなどの働く上での困りごと、一人で悩まず神奈川労連へご相談ください。



大安吉日

9月1日から11月15日まで秋の拡大月間でした。組合員、仲間を増やすために皆で行動する特別な月間です。平日頃、新加入を意識していますが、この期間は支部・分会目標を決めて活動していきます

▼毎週水、木曜日を拡大行動日とし、毎週ではありませんが日曜日をサンデー行動日として訪問活動を行っています。加入してくれそうな対象者や事業所、組合員宅へ伺い拡大月間への協力をお願いや仕事で困っている事はありませんか等お話をしています▼加入を考えてる人には組合のメリットを伝えて神奈川土建について良いんですと訴えてます。また訪問グッズとして色々工夫した品を持参します。他支部の人と話をする機会がありました。が、皆さん訪問の仕方や用意するグッズも工夫されていて、とても参考になりました▼国保のみならずも応援に来て国保の詳しい話やインフルエンザ予防接種の補助金のお話をさせていただきました。パートナーの会のみなさんは炊き出しで盛り上げていただきました▼個人的には仕事でなかなか参加ができなかった中で、忙しい中参加したみなさんに本当に頭が下がります。

【横浜緑支部 岩本晃壮】



園芸博覧会協会と交渉を行う

2027グリーンEXPO工事が進行中 環境整備や適正工期を要請

11月25日、神奈川土建を含む首都圏共闘神奈川ブロックの取り組みとして園芸博覧会協会と交渉を行い、現場の就労環境整備などを要請しました。

大阪・関西万博では無理な工期を押し付けられ突貫工事となり24時間作業を強いられ、休憩所が現場から遠く数が足りない、駐車場が足りないなどの声が関西の組合に寄せられ、現場宣伝を行ってきた。万博開幕後には不払いが発生し、現在も被害者は救済されず年も越せない状況となっています。このような事態を引き起こさないよう、また不払

いに関しては契約書類を画面で取り交わしそれを協会がヒアリング・確認するよう後藤満夫賃金対策部長を中心に訴えました。

交渉には園芸博覧会協会から工事課長をはじめ3人、神奈川ブロックからは9人が参加、今後定期的な要請を受けるよう確認し、交渉を終えました。2027グリーンEXPOの現場情報がありましたら所属支部まで連絡をお願いいたします。



分科会で日米地位協定の改定を訴える大槻代議員（横須賀三浦支部）

総連大会

60万人の組織回復を 処遇改善をすすめる年

全国から1265人が集まり、10月28日～29日、佐賀県佐賀市文化会館にて全建総連第66回定期大会が開かれました。神建連からは89人が参加しました。

鈴木委員長は「国交省中央建設業審議会が12月には労務費の基準を勧告する運びとなっていることなどを足掛かりに、賃金・単価を大きく引き上げる処遇改善や、担い手確保・育成を進める」と呼び掛けました。

■これまでの経緯

- 【2022年】
 - 10月5日 横浜西労働基準監督署に労働保険給付の請求
- 【2023年】
 - 4月28日 不支給の原処分
 - 5月3日 名和幸男さん逝去
 - 7月19日 審査請求
- 【2024年】
 - 11月29日 不支給処分の取り消し
- 【2025年】
 - 8月8日 建設アスベスト給付金の支給



名和さんご夫妻

審査請求で不支給取り消し

諦めないで良かった

組合とともにたたかった3年

湘南支部時代の労災保険に加入していた資料がないことや入院時の医師がアスベスト疾患を否定したことを理由に横浜西労働基準監督署は労災保

2023年5月に亡くなった名和幸男横浜西執行委員長はアスベストにばく露して肺がんを発症。昨年末に労災保険の不支給取り消しが決定し、今年になり各補償や建設アスベスト給付金等が支給されました。組合とともにたたかった3年間で。

【記事 内村克史】

険の不支給を通知しました。名和さんが亡くなる5日前のことです。

家族は組合と相談し、決定を不服として審査請求を開始。組合員でもある長男の誠さんが再度、証拠や証言を集め、胸部レントゲン再読影を建設国保組合で依頼している安西医師にも意見書の協力を仰ぎました。

独立行政法人労働者健康安全機構で再度審査が行われました。胸部X線写真やCT画像を点検し、胸膜ブランクの所見を確認。職歴や当時の設計図等の資料により10年以上にわたり石綿ばく露作業に従事していたことが認められ、昨年11月29



2025税金対策の手引き

令和7年分 申告

税金を学び がっちり節税

1月下旬から各支部で記帳学習会や決算書作成

日の不支給決定が取り消されました。

妻の幸子さんは「組合から諦めないで審査請求しましょうと言われ、尽力していただきました。息子夫婦にも色々動いてもらい、認定・給付につながり本当に良かった」と話します。

アスベスト関連の
相談は各支部へ

なぜ建設組合が 税金活動をするのか

建設労働組合の税金活動の基本は、憲法の理念で示されている納税者の権利を組合員に知らせ実現に向けて活動を前進させること、日常的に組合員の税金要求の実現をはかることです。

創立以来、組合員に対する不当課税に反対し、税制・税務行政の民主化のために闘い、多くの既得権を勝ちとってきました。また、組合員の権利を守り拡大させるため、たえず国税局交渉、税務署交渉をおこない組織的な運動を進めてきました。

組合員一人一人が税金をめぐる情勢や、納税者の権利をしっかりと身につけ、組合に団結し組織的な運動を強め、確信をもって対処していくことが最良の税金対策であることから、税金の仕組みを知り、納税者の権利を身につけると共に、税金に強くなるよう学習や交流を進めています。

会が予定されています（予約制）。令和7年分は大きな改正点があるので、確定申告をするみなさんは学習会への参加をオススメします。日程は、支部機関紙でご確認ください。

★令和7年分の主な改正

- ①基礎控除額が変更
48万円から0円の4段階の基礎控除額が95万円から0円の9段階（令和7年・8年分のみ、令和9年分からは6段階に縮小）に改正。
- ②給与所得控除の最低保障額が変更
給与所得控除額の最低保障額が55万円から65万円に改正。
- ③特定親族特別控除

令和6年までは、特定扶養親族（19歳以上23歳未満の子等）の年収が103万円を超えると扶養控除額が「0」となりましたが、令和7年からは150万円までは控除（63万円）が全額受けられるようになりました。

その後、給与収入188万円まで段階的に減りますが特定親族特別控除を受けられるようになりました。



新加入者も楽しく参加

【記事】
橋本美世

は、新加入者とともに決起集会に参加しました。みなで楽しく汗をかけた後は、大和駅前の焼肉屋に移動し、「絶対達成しよう」とふたたび盛り上がりました。

9月28日、泉の森分会の決起集会として、桜ヶ丘ボウルにてボウリング大会をおこないました。参加人数は、子供たちもふくめて25人でした。軍司組織部長、山下委員長からの拡大呼びかけのあと、みんなで楽しくボウルを投げ、スコアを競いました。泉の森分会は、今月間で5人の仲間を支部に迎えた木下良一さんの所属する分会でもあります。木下さんは、新加入者とともに決起集会に参加しました。みなで楽しく汗をかけた後は、大和駅前の焼肉屋に移動し、「絶対達成しよう」とふたたび盛り上がりました。



建設職人の技を伝授

【記事】
内村克史

「職人の技術はすごい、捨てるつもりで包丁がよみがえった」等の声がありました。

包丁研ぎ研修会に講師派遣【横浜西】
11月15日、川井地域ケアプラザで旭区社会福祉協議会の関連団体（ちよこつとボランティア）主催で包丁研ぎ研修会があり、講師として支部住宅センター登録員の金野三夫さんと矢田悟さんが参加しました。この団体は少額で地域住民からの様々な依頼に対応していますが、包丁研ぎの依頼もあるらしく、社協の担当者が、毎年住宅デーで後援している縁で「包丁研ぎの講師なら神奈川土建に頼めば間違いない」と仰介してくれました。

昨年初めて開催し、好評のため今年は時間を増やし、19人が受講。包丁研ぎの技術はすごい、捨てるつもりで包丁がよみがえった」等の声がありました。

副委員長 常任中執 常任中執
よこちゃん・むっくん & ガッチが行く
やっぱり群会議
南横浜支部文庫東分会



群会議の話題を読み合わせる参加者

南横浜支部の文庫東分会・3群の群会議に参加しました。8畳間での群会議です。参加のみならず、話題を読み合わせる参加者が次々に集まってくる。と、掟の如く、到着早々に健康チェックが始まります。項目は血圧と握力測定、棒反射です。みんな、ごく自然にいつものこととして測定をはじめ、様子も落ち着いてきます。群会議が始まると、座敷で開催していることもあって、途中、足がしびれて屈伸したり、立ち上がった。群会議の読

んが次々に集まってくる。と、掟の如く、到着早々に健康チェックが始まります。項目は血圧と握力測定、棒反射です。みんな、ごく自然にいつものこととして測定をはじめ、様子も落ち着いてきます。群会議が始まると、座敷で開催していることもあって、途中、足がしびれて屈伸したり、立ち上がった。群会議の読

川崎西支部
松本 康児さん
42歳(シール工)

関西弁丸出し(笑)の松本さんは、兵庫県神戸市の出身。小学6年の時に阪神淡路大震災を経験。壊滅状態の街に大きな衝撃を受けて育ちました。

子どもの頃からとにかく楽しいことが大好きな人。高学年の時にバンドを始め(当時はベース)、現在もドラマーとして、仕事のかたわら活動しています。

当時、バンドの先輩の誘いでシール工に22歳の時に入職。「将来のことは何も考えず、建設業界に飛び込んだ」とのこと。2013年の大雪が降る頃に、やはり同じ先輩に誘われて上京。下北沢の焼鳥屋で知り合った同い年の結さんと、交際期間1年ほどで結婚。間髪入れず長男が誕生。現在9歳の息子との3人家族で毎日賑やかに暮らしている。



関西弁丸出しの人気者

建設を明日へつなげる者たち
Next Generation S
80

防水工でシール施工を兼ねる職人は多いが「純粋なシール職人はほとんどいない」と話しながら、現在は一人親方として首都圏を中心に戸建てからマンションまで幅広く仕事をしています。一日で終わる現場から2、3か月かかるものもあります。目を付けられ執行委員に

今の建設業界は圧倒的に若者が少ないと嘆き、「建設業界の良さが世間に認知されていない」とキッパリ。「身体を使う健康的な仕事で、完成させた時の達成感は格別。賃金や労働条件をもっと改善して、一般的に認められる業界にしたい」と熱く話します。

地域に組合を知らせる

組合も、もっともっと地域へ出て行って存在感を示したい、そして何より「組合の中で同じシール工の人と知り合いになりたい」と熱望しています。【記事/松田裕輔】

CCUS登録 & 能力評価

組合員 CCUSの登録をすると ならだれでも 組合共済から2000円の給付 青年部員ならさらに1500円を上乗せ給付

CCUSの能力評価の判定手数料が 今だけ 無料!

2026年3月31日まで

お問い合わせは所属支部事務所まで



みんなで考えた見出しを発表

10月15日、パートナーの会主催で機関紙講座を開き、支部で機関紙づくりをしている会員27人(10支部が参加しました。当日は、本部書記局らを対象に取材の練習と20文字の文字起こしの

パートナーの会
機関紙づくり
一から学ぶ

実践。効果的な見出しの付け方のグループ学習をしました。「取材と文字起こしは初体験。同じ人への取材でも書く人によって記事が変わるのは興味深かった」と金城教宣部長。



親子で一緒に丸太切り

茅ヶ崎寒川支部からは、丸太切り体験を実施しました。当日は行列ができるほど体験する人たちが、親子で一緒に丸太切り体験をする人たちや、コッパトイで楽しく遊ぶ子どもたちもいました。土建以外のブラスも消防車の放水体験や救急車や消防車、トラックなどの働く車の展示とキッチンカーも来ていました。普段は体験することができないことがたくさん体験できることもあり、大変盛り上がりしました。【記事/馬崎章光】



3年ぶりの屋形船

10月19日(日)、桜木町の「屋形船すずよし」で拡大中盤決起を開き26人が参加。屋形船のイベントは3年ぶりの開催で、組合員の皆さんも楽しみにしていました。雨はぱらつく程度だったので、外にでて横浜の夜景を楽しむことができました。船に並んで皆さんの力ももすぐ近くで飛んでいてまじまじと見ることもできました。厚生文化部が企画したビンゴ大会では、ビンゴがいつ揃うかとみんなハラハラしていました。「久しぶりの屋形船で来てくれるか心配はあったけど、無事開催することが出来て良かったです」と朽木厚文部長。お刺身や天ぷら、お酒を飲みながら景色を堪能できたおかげで、パートナーの会になんと3人の加入。とても楽しい時間を過ごしました。【記事/前田恭兵】

景色堪能で最高の一日に横浜鶴見

10月19日(日)、桜木町の「屋形船すずよし」で拡大中盤決起を開き26人が参加。屋形船のイベントは3年ぶりの開催で、組合員の皆さんも楽しみにしていました。雨はぱらつく程度だったので、外にでて横浜の夜景を楽しむことができました。船に並んで皆さんの力ももすぐ近くで飛んでいてまじまじと見ることもできました。厚生文化部が企画したビンゴ大会では、ビンゴがいつ揃うかとみんなハラハラしていました。「久しぶりの屋形船で来てくれるか心配はあったけど、無事開催することが出来て良かったです」と朽木厚文部長。お刺身や天ぷら、お酒を飲みながら景色を堪能できたおかげで、パートナーの会になんと3人の加入。とても楽しい時間を過ごしました。【記事/前田恭兵】

